

①既存公共交通でのカバー状況(オレンジ色)

現状のバス・鉄道交通により、どの程度人口・面積がカバーされているかを、バス停・鉄道駅からの半径距離を基準に調査

※今回の調査には、平成24年4月運行開始の「区バス」と河内・芳野地域を運行している乗合タクシーを含む

②既存公共交通でカバーされていない地域への対応と費用試算(黄色)

①の調査でカバーされていない地域に対し、新たに公共交通を導入を行った場合の対応と必要な費用試算

試算の条件 (ア)便数:1日4往復8便 (イ)運行日:毎日 (ウ)使用車両:タクシー・ジャンボタクシー(狹隘道路に対応するため)

※調査時点では、地域住民の移動ニーズを把握できていないため、地図上で運行可能なルートを想定して路線を設定

※半径500mの調査では、カバーできない地域が多数点在しており、その地域までカバーするのは現実的ではないため、路線設定を行っていない

③新たに公共交通を導入した場合のカバー状況(水色)

②の対応を踏まえた、人口・面積カバー状況

バス停・鉄道駅からの 半径距離		カバー人口(万人)		カバー面積(km ²)		運行内容			費用(百万円)		
		人数	率	面積	率	路線数	運行キロ数 (片道、km)	バス停数	初期投資	運行費用	合計
500m (灰色)	現状	69	94.4%	258	66.3%	37	181	363	48	165	213
	対応後	71	97.7%	333	85.3%						
1,000m (灰色+黄色)	現状	72	99.2%	346	88.7%	15	68	69	12	65	77
	対応後	72	99.9%	378	97.0%						

基礎データ：H17国勢調査のデータより

人口：727,928人、面積：389.7 km²